



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

東・名

上場会社名 株式会社三ツ知

上場取引所

コード番号 3439

URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 下元 守

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 村越 康幸

(TEL) 0568-35-6350

定時株主総会開催予定日 2026年9月25日

配当支払開始予定日

2026年9月28日

有価証券報告書提出予定日 2026年9月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績(2025年7月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	12,570	1.3	280	163.5	464	166.0	213	—
2025年6月期	12,411	△5.6	106	△77.1	174	△72.6	△117	—

(注) 包括利益 2026年6月期 784百万円(—%) 2025年6月期 63百万円(△92.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	45.62	—	2.1	2.9	2.2
2025年6月期	△23.45	—	△1.2	1.1	0.9

(参考) 持分法投資損益 2026年6月期 ー百万円 2025年6月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	15,633	10,347	66.2	2,212.69
2025年6月期	15,858	9,647	60.8	2,069.19

(参考) 自己資本 2026年6月期 10,347百万円 2025年6月期 9,647百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	1,080	△598	△1,025	3,659
2025年6月期	885	△521	△356	3,988

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00	97	—	1.0
2026年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00	93	43.8	0.9
2027年6月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		34.5	

3. 2027年6月期の連結業績予想(2026年7月1日～2027年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,644	7.4	156	257.8	180	6.8	130	△6.7	28.00
通 期	13,305	5.9	336	20.0	382	△17.6	270	27.0	57.96

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年6月期	5,304,040株	2025年6月期	5,304,040株
2026年6月期	627,648株	2025年6月期	641,748株
2026年6月期	4,671,950株	2025年6月期	5,003,114株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(未適用の会計基準等)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国経済が底堅く推移したものの、各国における金融政策やインフレ動向に加え、米国の関税政策による通商環境の変化、中国経済の成長鈍化、地政学リスクの高まりなどを背景として、先行き不透明な状況が継続しました。

当社グループの主要取引先であります自動車部品業界におきましては、北米では自動車生産は概ね底堅く推移したものの、関税措置や原材料価格の上昇等を背景に、調達コストや価格転嫁への対応が引き続き課題となりました。中国では、市場全体の生産台数は前年を上回る水準で推移したものの、市場競争の激化等により日系メーカーの販売シェア低下傾向が継続しました。また、日本国内及び東南アジア地域では、一部に持ち直しの動きが見られたものの、全体としては力強さを欠く状況が続きました。なお、東南アジアにおいては、国や顧客によって需要動向に差が見られ、当社グループにおいても一部拠点では受注が堅調に推移しました。

このような経営環境の中、当社グループでは、中期経営計画「ビジョン24」の2年目として、対処すべき課題の解消に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は125億70百万円(前年同期比1.3%増)となりました。利益面につきましては、全社を挙げて原価低減活動に取り組んだ結果、営業利益は2億80百万円(前年同期は1億6百万円)、経常利益は4億64百万円(前年同期は1億74百万円)、特別利益としてリース契約変更益75百万円の計上、特別損失として固定資産の減損損失1億67百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は2億13百万円(前年同期は1億17百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

〔日本〕

得意先からの受注が減少し、売上高は92億19百万円(前年同期比0.9%減)となりました。利益面につきましては、経費削減に努めましたが、6百万円の営業損失(前年同期は1億40百万円の営業損失)となりました。

〔米国〕

得意先からの受注増加により、売上高は17億22百万円(前年同期比19.7%増)となりました。利益面につきましては、経費削減に努めましたが、8百万円の営業損失(前年同期は85百万円の営業損失)となりました。

〔タイ〕

得意先からの受注増加により、売上高は28億90百万円(前年同期比12.6%増)となりました。利益面につきましては、経費削減に努めた結果、営業利益は4億14百万円(前年同期比24.7%増)となりました。

〔中国〕

得意先からの受注が減少し、売上高は1億51百万円(前年同期比43.5%減)となりました。利益面につきましては、経費削減に努めましたが、60百万円の営業損失(前年同期は33百万円の営業損失)となりました。

〔インド〕

2025年6月に設立した子会社は本格稼働に向けた準備段階のため、売上高は0百万円、利益面につきましては、42百万円の営業損失となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億24百万円減少し、156億33百万円となりました。

資産の部では、流動資産が商品及び製品、仕掛品の増加等があったものの、電子記録債権、現金及び預金等の減少等により前連結会計年度末に比べ3億67百万円減少し、99億84百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具、土地等の減少があったものの、建設仮勘定、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ1億43百万円増加し、56億48百万円となりました。

負債の部では、流動負債は支払手形及び買掛金、未払法人税等の増加等があったものの、短期借入金、電子記録債務、1年内返済予定の長期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ9億81百万円減少し、38億57百万円となりました。また、固定負債については、リース債務、役員退職慰労引当金の減少等があったものの、繰延税金負債、退職給付に係る負債の増加等により前連結会計年度末に比べ56百万円増加し、14億28百万円となりました。

純資産の部では、為替換算調整勘定の増加、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ7億円増加し、103億47百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の60.8%から66.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億29百万円減少し、36億59百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費6億24百万円、売上債権の減少額6億18百万円による資金増があり、一方で棚卸資産の増加額3億6百万円、仕入債務の減少額2億40百万円等による資金減により、10億80百万円の収入(前連結会計年度比22.0%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入6億1百万円等の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出6億42百万円、定期預金の預入による支出5億90百万円等による資金減により5億98百万円の支出(前連結会計年度比14.7%増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入3億50百万円等の資金増があり、一方で短期借入金の減少額7億円、長期借入金の返済による支出4億95百万円等による資金減により、10億25百万円の支出(前連結会計年度比187.4%増)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期	2026年6月期
自己資本比率	55.3	55.3	60.7	60.8	66.2
時価ベースの自己資本比率	34.5	29.1	24.4	18.1	20.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.4	6.4	2.7	4.1	2.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	30.6	31.5	58.2	34.2	31.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

当社グループの主要取引先であります自動車部品業界におきましては、北米では自動車生産は概ね底堅く推移したものの、関税措置や原材料価格の上昇等を背景に、調達コストや価格転嫁への対応が引き続き課題となりました。中国では、市場全体の生産台数は前年を上回る水準で推移したものの、市場競争の激化等により日系メーカーの販売シェア低下傾向が継続しました。また、日本国内及び東南アジア地域では、一部に持ち直しの動きが見られたものの、全体としては力強さを欠く状況が続きました。なお、東南アジアにおいては、国や顧客によって需要動向に差が見られ、当社グループにおいても一部拠点では受注が堅調に推移しました。

このような経営環境の中、当社グループの次期連結業績につきましては、1 USD=155.00円、1 THB=4.70円、1 人民元=21.50円、1 INR=1.70円の想定のもと、売上高は133億5百万円、営業利益は3億36百万円、経常利益は3億82百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億70百万円と予想しております。

なお、次期の業績につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、予想につきましては様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,953,411	4,704,521
受取手形及び売掛金	1,812,036	1,747,633
電子記録債権	614,224	121,928
商品及び製品	1,113,621	1,299,404
仕掛品	548,808	707,973
原材料及び貯蔵品	1,034,112	1,109,419
その他	276,489	293,938
流動資産合計	10,352,704	9,984,819
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,398,004	3,593,113
減価償却累計額	△2,061,832	△2,235,706
建物及び構築物（純額）	1,336,172	1,357,407
機械装置及び運搬具	7,674,808	7,731,230
減価償却累計額	△6,056,298	△6,379,322
機械装置及び運搬具（純額）	1,618,510	1,351,908
土地	1,590,458	1,459,702
リース資産	301,036	73,295
減価償却累計額	△250,363	△3,972
リース資産（純額）	50,673	69,323
建設仮勘定	52,074	199,197
その他	1,748,311	1,873,411
減価償却累計額	△1,632,367	△1,754,665
その他（純額）	115,944	118,746
有形固定資産合計	4,763,832	4,556,284
無形固定資産		
その他	100,912	252,924
無形固定資産合計	100,912	252,924
投資その他の資産		
投資有価証券	306,747	451,081
繰延税金資産	123,851	184,486
退職給付に係る資産	37,420	37,245
その他	172,806	167,265
貸倒引当金	△18	△655
投資その他の資産合計	640,807	839,424
固定資産合計	5,505,552	5,648,633
資産合計	15,858,257	15,633,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	855,626	954,767
電子記録債務	759,277	489,473
短期借入金	2,000,000	1,300,000
1年内償還予定の社債	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	492,977	330,774
リース債務	32,585	27,249
未払法人税等	80,651	124,535
賞与引当金	4,378	5,322
役員賞与引当金	—	2,385
その他	563,721	623,466
流動負債合計	4,839,218	3,857,975
固定負債		
長期借入金	908,527	925,353
リース債務	124,726	67,706
繰延税金負債	131,093	201,706
役員退職慰労引当金	51,024	1,836
退職給付に係る負債	115,187	132,040
資産除去債務	34,149	34,356
その他	7,177	65,070
固定負債合計	1,371,886	1,428,069
負債合計	6,211,104	5,286,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,417
利益剰余金	7,655,096	7,774,863
自己株式	△406,789	△397,851
株主資本合計	8,258,637	8,387,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,838	186,223
為替換算調整勘定	1,299,676	1,773,854
その他の包括利益累計額合計	1,388,515	1,960,077
純資産合計	9,647,152	10,347,407
負債純資産合計	15,858,257	15,633,452

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	12,411,996	12,570,107
売上原価	10,405,550	10,410,997
売上総利益	2,006,446	2,159,110
販売費及び一般管理費	1,899,888	1,878,357
営業利益	106,557	280,753
営業外収益		
受取利息	23,932	20,476
受取配当金	8,812	11,920
為替差益	—	90,228
受取賃貸料	38,645	36,607
受取保険金	15,754	27,423
その他	111,199	68,841
営業外収益合計	198,344	255,498
営業外費用		
支払利息	25,935	34,307
デリバティブ評価損	—	29,443
その他	104,406	8,161
営業外費用合計	130,342	71,911
経常利益	174,560	464,339
特別利益		
固定資産売却益	—	16,110
リース契約変更益	—	75,364
特別利益合計	—	91,475
特別損失		
減損損失	180,596	167,098
特別損失合計	180,596	167,098
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△6,036	388,716
法人税、住民税及び事業税	120,642	203,429
法人税等調整額	△9,360	△27,867
法人税等合計	111,282	175,562
当期純利益又は当期純損失(△)	△117,318	213,154
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△117,318	213,154

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△117,318	213,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,047	97,384
為替換算調整勘定	154,693	474,177
その他の包括利益合計	180,740	571,562
包括利益	63,421	784,716
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	63,421	784,716
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,900	604,430	7,898,972	△134,789	8,774,513
当期変動額					
剰余金の配当			△126,557		△126,557
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△117,318		△117,318
自己株式の取得				△272,000	△272,000
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△243,876	△272,000	△515,876
当期末残高	405,900	604,430	7,655,096	△406,789	8,258,637

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	62,791	1,144,982	1,207,774	9,982,288
当期変動額				
剰余金の配当				△126,557
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△117,318
自己株式の取得				△272,000
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	26,047	154,693	180,740	180,740
当期変動額合計	26,047	154,693	180,740	△335,135
当期末残高	88,838	1,299,676	1,388,515	9,647,152

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,900	604,430	7,655,096	△406,789	8,258,637
当期変動額					
剰余金の配当			△93,386		△93,386
親会社株主に帰属する 当期純利益			213,154		213,154
自己株式の取得					—
自己株式の処分		△12		8,937	8,925
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△12	119,767	8,937	128,692
当期末残高	405,900	604,417	7,774,863	△397,851	8,387,330

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	88,838	1,299,676	1,388,515	9,647,152
当期変動額				
剰余金の配当				△93,386
親会社株主に帰属する 当期純利益				213,154
自己株式の取得				—
自己株式の処分				8,925
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	97,384	474,177	571,562	571,562
当期変動額合計	97,384	474,177	571,562	700,255
当期末残高	186,223	1,773,854	1,960,077	10,347,407

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△6,036	388,716
減価償却費	649,897	624,598
減損損失	180,596	167,098
のれん償却額	18,510	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18	610
賞与引当金の増減額(△は減少)	552	944
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,870	2,385
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,920	8,819
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	23,695	△49,188
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	10,047	174
固定資産売却損益(△は益)	△25,870	△18,877
受取利息及び受取配当金	△32,745	△32,396
保険解約損益(△は益)	△36,236	△23,599
支払利息	25,935	34,307
デリバティブ評価損	—	29,443
受取保険金	△15,754	△27,423
リース契約変更益	—	△75,364
売上債権の増減額(△は増加)	331,660	618,301
棚卸資産の増減額(△は増加)	312,901	△306,975
未収入金の増減額(△は増加)	△10,096	21,307
仕入債務の増減額(△は減少)	△208,064	△240,695
未払金の増減額(△は減少)	△71,390	72,841
未払費用の増減額(△は減少)	△7,744	△2,768
その他	△9,828	△47,464
小計	1,121,257	1,144,795
利息及び配当金の受取額	32,727	32,414
保険金の受取額	15,754	27,423
利息の支払額	△26,618	△34,710
法人税等の支払額	△257,325	△140,578
法人税等の還付額	0	51,328
営業活動によるキャッシュ・フロー	885,795	1,080,674

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△640,418	△590,892
定期預金の払戻による収入	298,248	601,142
有形固定資産の取得による支出	△176,086	△642,810
有形固定資産の売却による収入	46,474	157,831
無形固定資産の取得による支出	△62,076	△155,841
投資有価証券の取得による支出	△3,857	△3,498
保険積立金の積立による支出	△21,078	△18,963
保険積立金の払戻による収入	40,744	51,641
その他	△3,542	3,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△521,591	△598,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	600,000	△700,000
長期借入れによる収入	150,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△616,066	△495,377
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△42,188	△35,976
社債の償還による支出	△50,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△272,000	—
配当金の支払額	△126,589	△93,382
その他	—	△709
財務活動によるキャッシュ・フロー	△356,844	△1,025,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	85,264	213,401
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	92,623	△329,523
現金及び現金同等物の期首残高	3,896,113	3,988,737
現金及び現金同等物の期末残高	3,988,737	3,659,214

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(未適用の会計基準等)

- ・「リースに関する会計基準」(企業会計基準第34号 2024年9月13日)
- ・「リースに関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第33号 2024年9月13日)

ほか、関連する企業会計基準、企業会計基準適用指針、実務対応報告及び移管指針の改正

(1) 概要

国際的な会計基準と同様に、借手のすべてのリースについて資産・負債を計上する等の取扱いを定めるもの。

(2) 適用予定日

2028年6月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

「リースに関する会計基準」等の適用による連結財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品の製造・販売を主な事業としている専門メーカーであり、国内においては当社が、海外においては米国、タイ、中国の各現地法人がそれぞれ製造・販売しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について、各地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「タイ」、「中国」、「インド」の5つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	インド	合計
売上高						
自動車用部品	6,297,914	1,438,467	2,273,442	260,871	—	10,270,695
非自動車用部品	2,057,028	—	82,898	1,373	—	2,141,301
顧客との契約から生じる収益	8,354,942	1,438,467	2,356,340	262,245	—	12,411,996
外部顧客への売上高	8,354,942	1,438,467	2,356,340	262,245	—	12,411,996
セグメント間の内部売上高又は振替高	946,522	—	211,002	6,372	—	1,163,896
計	9,301,464	1,438,467	2,567,343	268,617	—	13,575,893
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△140,962	△85,124	332,085	△33,017	—	72,981
セグメント資産	12,187,258	1,477,107	3,854,147	629,548	318,599	18,466,662

当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	インド	合計
売上高						
自動車用部品	6,354,001	1,716,212	2,505,666	150,671	—	10,726,552
非自動車用部品	1,753,220	6,287	82,929	1,108	10	1,843,555
顧客との契約から生じる収益	8,107,222	1,722,499	2,588,595	151,780	10	12,570,107
外部顧客への売上高	8,107,222	1,722,499	2,588,595	151,780	10	12,570,107
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,112,371	—	302,343	—	—	1,414,714
計	9,219,593	1,722,499	2,890,938	151,780	10	13,984,822
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△6,213	△8,194	414,151	△60,153	△42,046	297,543
セグメント資産	11,168,635	1,729,290	4,640,445	592,211	376,721	18,507,304

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,575,893	13,984,822
セグメント間取引消去	△1,163,896	△1,414,714
連結財務諸表の売上高	12,411,996	12,570,107

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	72,981	297,543
セグメント間取引消去	33,576	△16,790
連結財務諸表の営業利益	106,557	280,753

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	18,466,662	18,507,304
セグメント間取引消去	△2,608,405	△2,873,851
連結財務諸表の資産合計	15,858,257	15,633,452

5 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						全社・消去	合計
	日本	米国	タイ	中国	インド	計		
減損損失	46,275	—	—	134,320	—	180,596	—	180,596

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						全社・消去	合計
	日本	米国	タイ	中国	インド	計		
減損損失	153,421	—	—	13,676	—	167,098	—	167,098

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	4,930,980	754,407	385,738	1,351,352	721,490	2,126,726	10,270,695	2,141,301	12,411,996

2 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	5,398,406	778,055	383,541	1,229,205	643,410	2,293,932	10,726,552	1,843,555	12,570,107

2 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	2,069.19円	2,212.69円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△23.45円	45.62円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△117,318	213,154
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△117,318	213,154
普通株式の期中平均株式数(株)	5,003,114	4,671,950

(重要な後発事象)

該当事項はありません。